

担当 エリア	D	居宅 2	名称	No 31	墓地・亀趺(きふ)
エリア 全体の 概要や 特徴等	<p>第14代笹川只一の代までは当主の子供には身のまわりの世話をしてくれる姥がついて育てられていたそうです。子供の身のまわりの世話をしていた姥が使っていた部屋が乳母部屋だそうです。</p>				
細部の 解説			<p>子供の身のまわりの世話をしていた姥が寝起きしていたところがこの乳母部屋だそうです。</p>		
			<p>この乳母部屋は広さ3畳という狭い部屋です。</p>		
			<p>箱階段はたんすのような収納の機能をあわせもち、姥の服や道具を入れていたらしいです。たんすだけでなく下の階の乳母の部屋、屋根裏を子供部屋としたため、その行き来に使われていたそうです。</p>		
			<p>寝ている子供が子供部屋から落ちてケガをしないように板戸をはめるなど工夫をしていたそうです。</p>		